



快樂墮ち

NTR

寝取られた

隠れ美人





1年前までの私の  
人生は最低だった

外に出ることが嫌いだった  
私は食べたいものを食べ



大好きなアニメと漫画に  
没頭した結果

典型的なオタクのような  
見た目をしていた

そのせいか、クラスの男子からは  
話が合わないと思われて敬遠され



女子からは汚くて  
臭いと罵られた



教室には30人も  
人がいるのに  
私は孤独だった







A young man with dark, slightly messy hair is looking down with a somber expression. He is wearing a white shirt. The background shows bookshelves filled with books.

と  
思  
っ  
て  
い  
た  
ん  
だ  
け  
ど  
…

ねえそれ

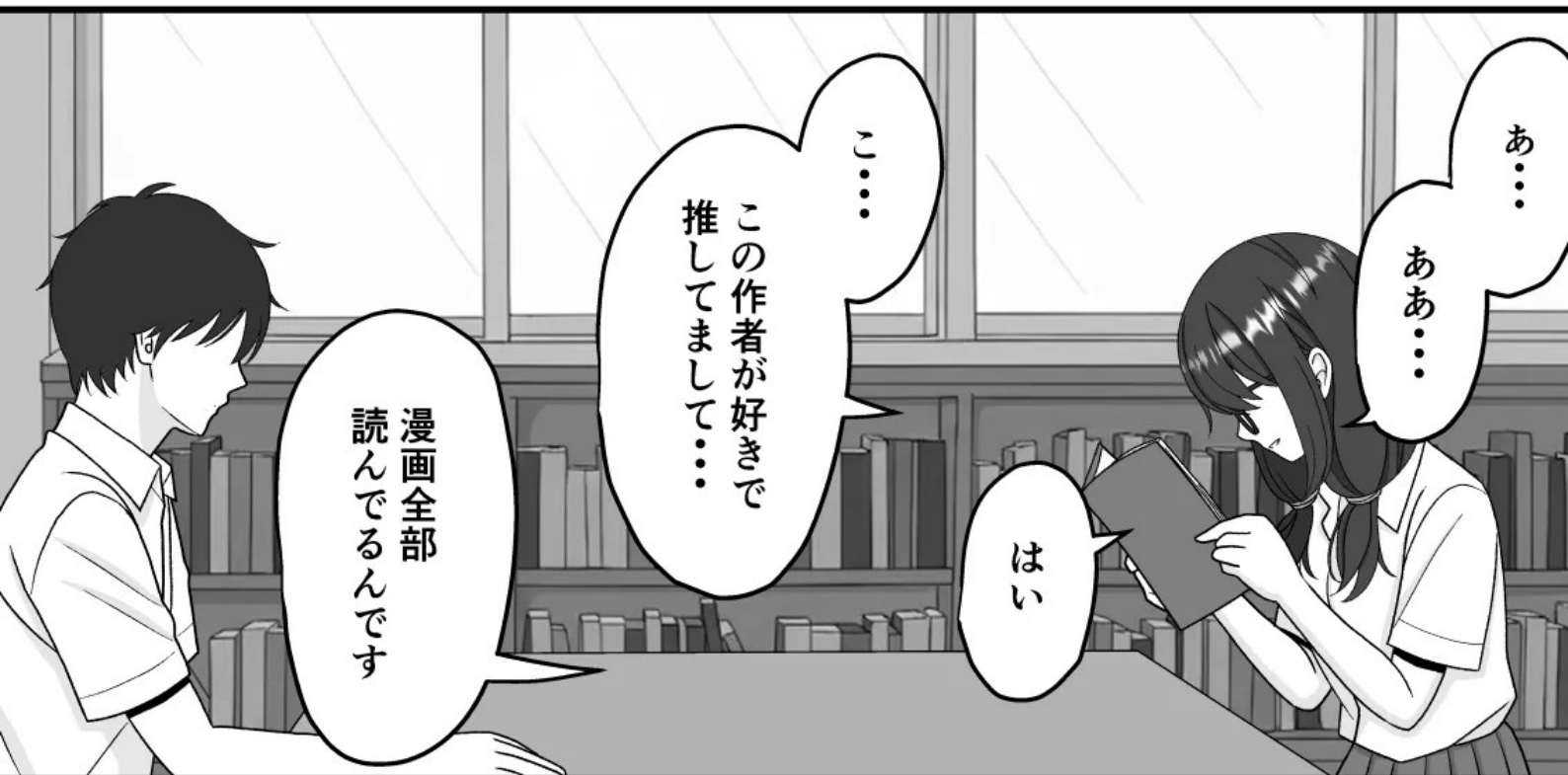
好きなの？

A young woman with dark hair and glasses is looking down at an open book she is holding. She has a slightly surprised or questioning expression. The background shows bookshelves filled with books.

話  
し  
か  
け  
ら  
れ  
た  
…

普通に

へ？



普段は何を喋っていいのかわからなくて黙ってしまうことが多いんだけど

音喜多くんは  
オタク気質なところが  
あって話が合った

いつの間にか  
いつも図書室で一人で  
食べる孤独なお昼の時間が

じゃあさ  
あのシーンは……

わかります

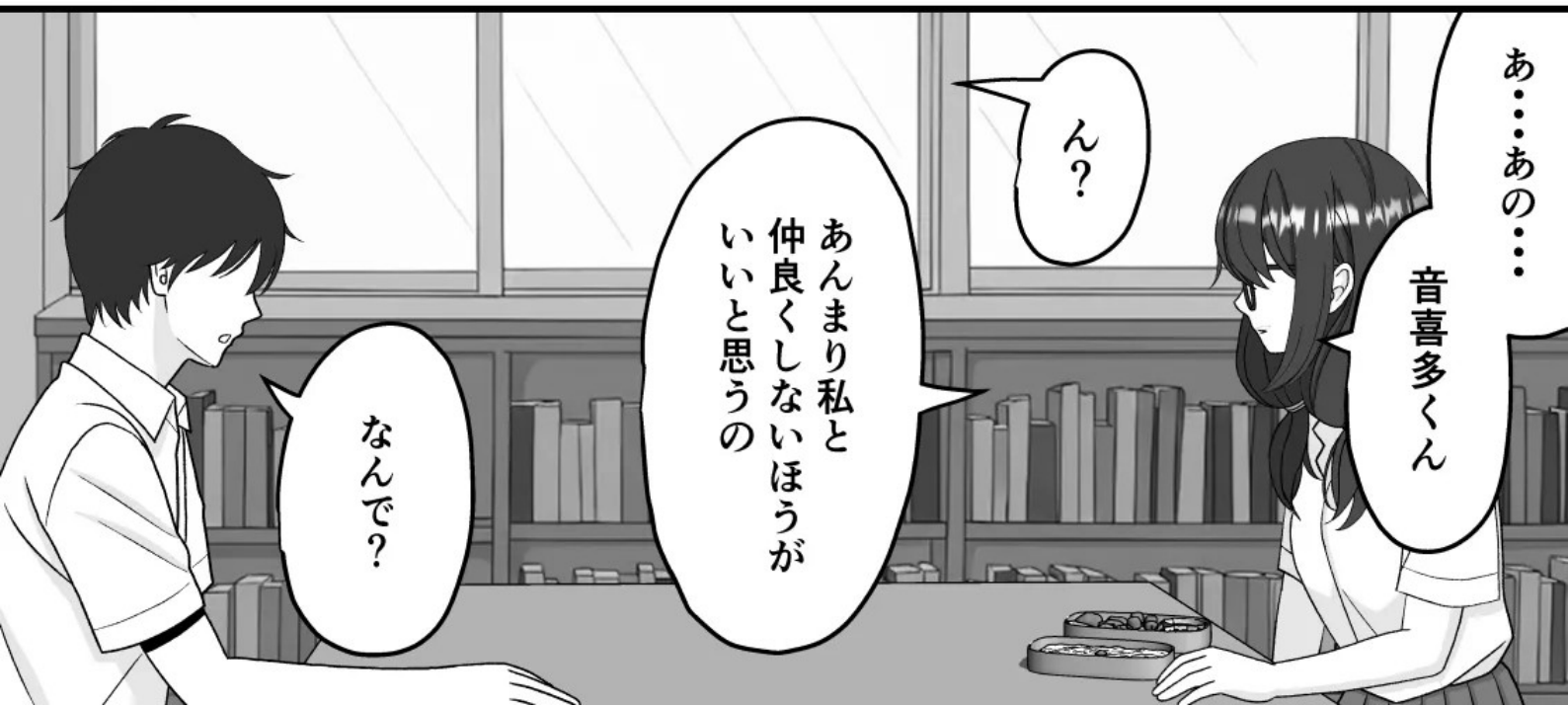
あれはですねえ……

うんうん

音喜多くんと話す  
楽しい時間に  
変わっていった



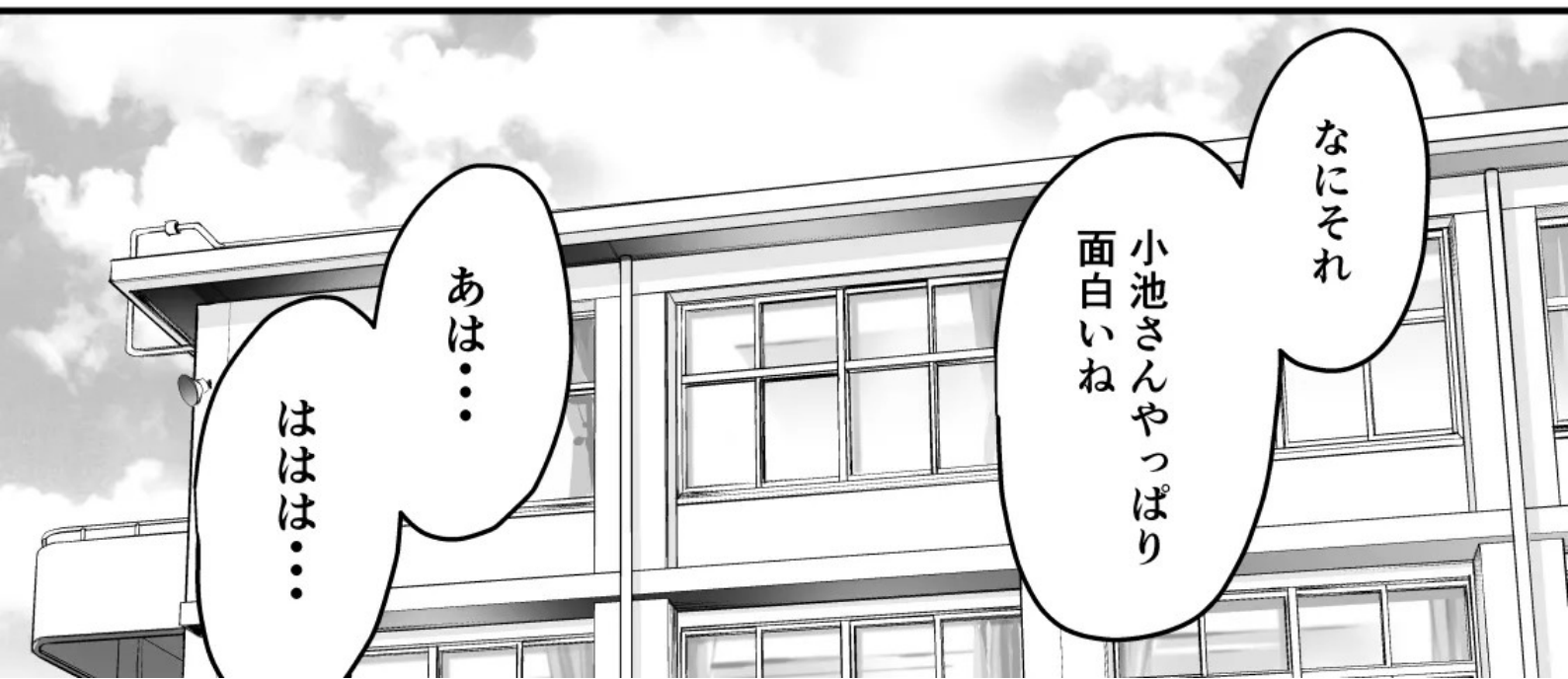


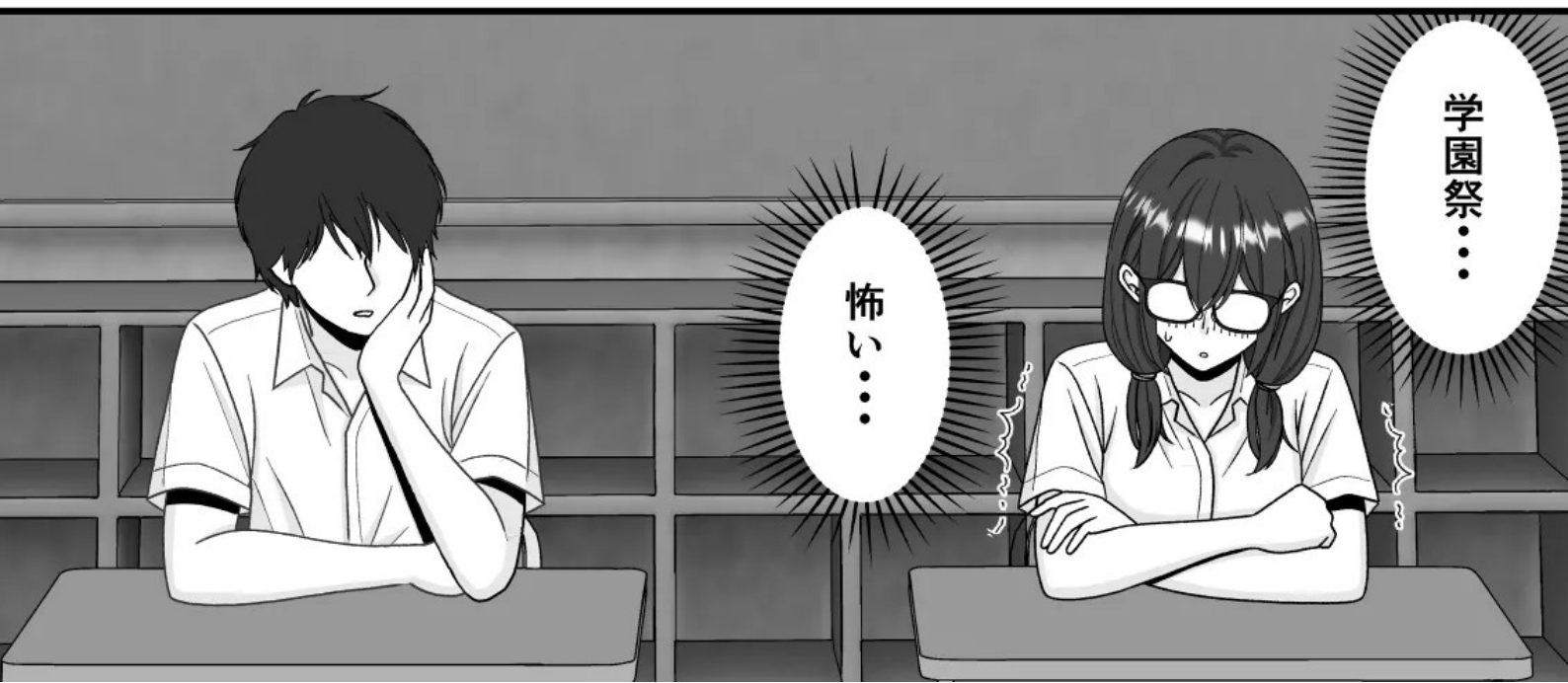




















学園祭前日  
音喜多邸

ええ〜…

お金持ちとは聞いて  
いたけどこういう  
レベルなの…

いらっしやい  
小池さん

こ…

こんにちは

坊っちゃんから  
伺ってますよ

さう

どうぞ  
こちらへ

し…

失礼します…

あのー

音喜多くんは…

坊っちゃんなら  
小池さんの用事が  
お済みになってから

お会いになると  
伺っております

用事？



言われるがままに  
来てしまったけど

何かとんでもない  
ことになっている  
気がする……

ミャーッ

っていうかなんで  
お家の中に美容室  
があるの？

メイドが似合うように  
可愛らしくしてほし  
いって言われてるけど

髪のカラーは  
ご希望あるかしら？

ご……

ごさいません

そう

このあと少しカット  
してからカラーと  
お顔にパック

それとコンタクト  
レンズの調整も  
しますからね

……はい

すごい

この人プロだ……

私が私じゃなくなって  
いくみたい……

ほらできたわよ

気に入ってくれ  
ると嬉しいんだ

自分で再現できる  
ようにって言われて  
いるから

セットもメイクも  
最低限しか  
やってないけど

コレが…

私…

素材が良いから  
かしらね

十分綺麗よ





小池さんも満足  
してくれたみたい  
で嬉しいよ

なんか色々手配して  
くれたみたいでなんと  
お礼をしたら良いか

お……  
お金は後日必ず……



驚いたな

予想以上だ……

音喜多くん



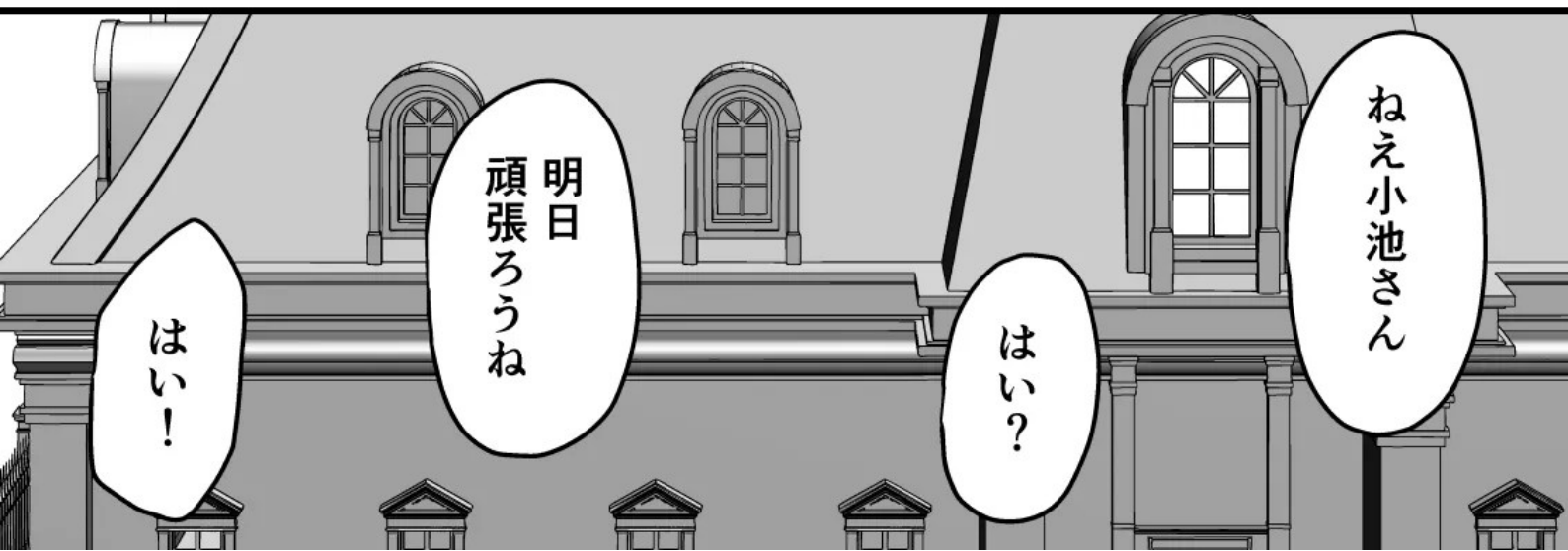
お金なんて  
いいんだよ

あの人も俺が  
お願いしている  
スタイリストなんだけど

ダイヤの原石みたいな子が  
いるからイメチェンお願い  
できない？って言ったら

良い経験になるから  
って楽しみに  
してたんだよ

でも……





学園祭当日





いらっしやいませ

なあ

あんな可愛い子  
このクラスにいたか？

いや  
名前さえわからん

ここって花岡っていう  
可愛い子がいる  
クラスじゃね？

いや正直花岡さん  
よりも可愛いよあの子

俺もこっちの  
ほうがタイプだわ

え？

あれ小池さんなの？

マジで？

音喜多が一枚噛んでるらしいけど別人だぜアレ

てかめちやくちや可愛いんだが...

なんで小池さんあんなに可愛くなってるの？

私たちが目立って音喜多くんにアピールするっていう計画が台無しなんだけど...

うるさい

どうせ音喜多くんがお金の力でどうにかしたんでしょ

なんかもう  
どうでもよくなったわ

私たちの仕事を  
済ませましょ

はい



この日を境に私の  
最低だった人生は  
一変した

クラスの男子からは  
話しかけられる  
ようになり



学年で一番のイケメンで  
お金持ちの彼氏が  
できたってことだろう



女子から罵られる  
こともなくなった

そして一番大きな  
変化といえば

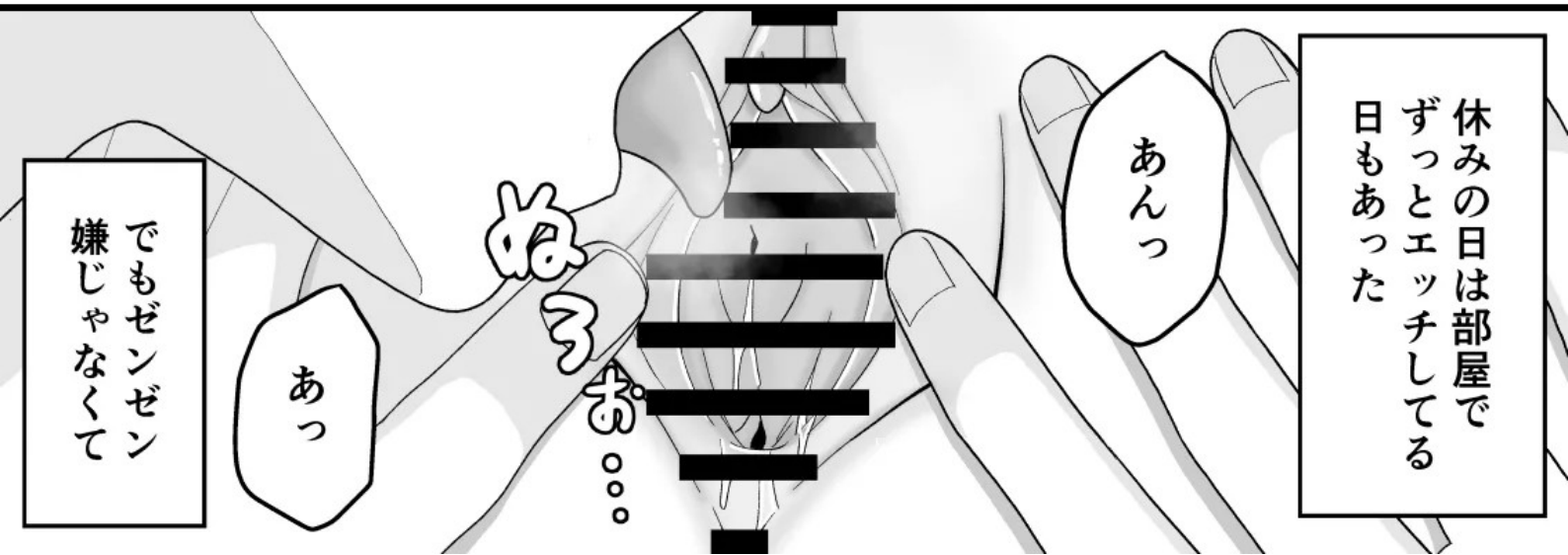
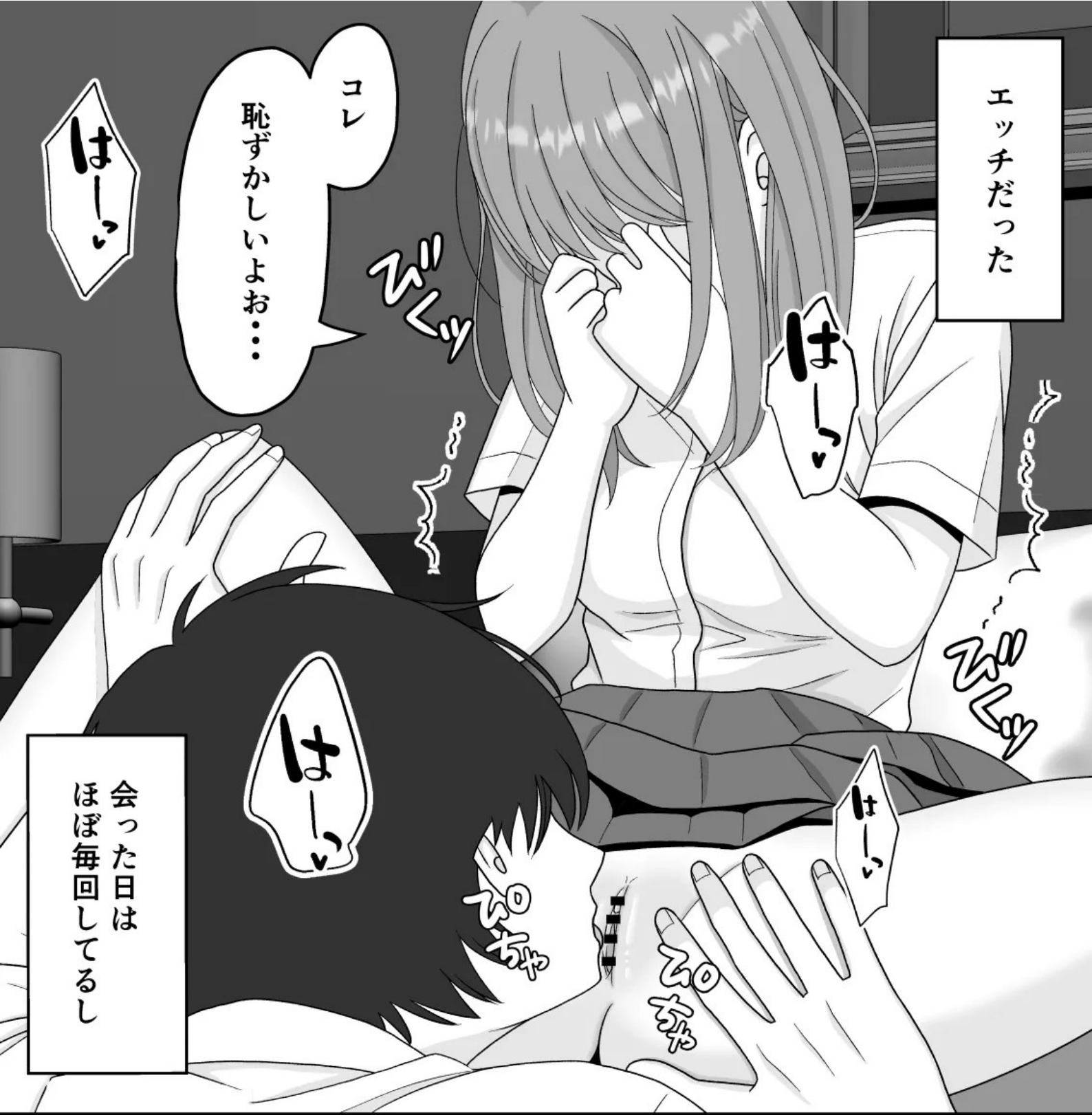


音喜多くんは  
とても誠実で

加奈…

俺達付き合おうぜ

やさしくて…





身体に触れられるたびに  
優しさが伝わってくる  
ようで安心できた

はーい

はーい

初めての時は処女で  
大げさに痛がる私に  
ずっと寄り添ってくれて

もう慣れてきたって  
わかってるのに

痛くない？

うん…

毎回痛くない？  
って聞いてくれるのが  
嬉しかった



幸せだった

みんなと普通に  
過ごせる学校生活が

みんなが羨むイケメンと  
付き合っていることが

私の人生を変えてくれた  
かけがえのない人が

んっ

んんっ

私のことを必要として  
くれていることが

フッ

フッ

それなのに

心配だなー

やっぱり俺も  
一緒に行こうか？

私の人生の歯車は  
また狂い始める

大丈夫です

何年もほっといた  
私が悪いんですから

それに音喜多くん  
今日用事があるって  
言ってたでしょ？

うんまあ

お家に行くっていつでも  
おじさんやおばさんも  
いますし……

家族ぐるみで  
幼稚園からの付き合い  
ですから

変なことには  
ならないと思います

3日前

久しぶり  
加奈

?

同姓同名の可愛い子が  
いるって聞いて来てみたら

やっぱり加奈か

こんなに近くにくるまで  
確証が持てなかったぜ

つかさくん!?

知り合い？

いや知り合いっていうか

幼馴染で…

言いづらいなら俺が  
説明してあげようか？

加奈とは幼稚園からの付き合いで  
5年前から付き合っている  
西川つかさです

よろしくね

何勝手なこと  
ばっか言ってるの！

もう2年以上も連絡  
取り合っていないよ！

う…それは…

でも別れ話をしたわけ  
でもないだろ？

そうだけど…





昔みたいに  
二人っきりでさ

まあ  
今度ゆっくり  
話そうよ



完全に存在を  
忘れてた...

加奈  
どういうこと？



それまではすごく仲が良くて  
よくお互いの家を行き来して  
遊んでました



つかさくんは隣に住んで  
いる幼馴染で中学校までは  
一緒だったんです





どうして…

んんっ…

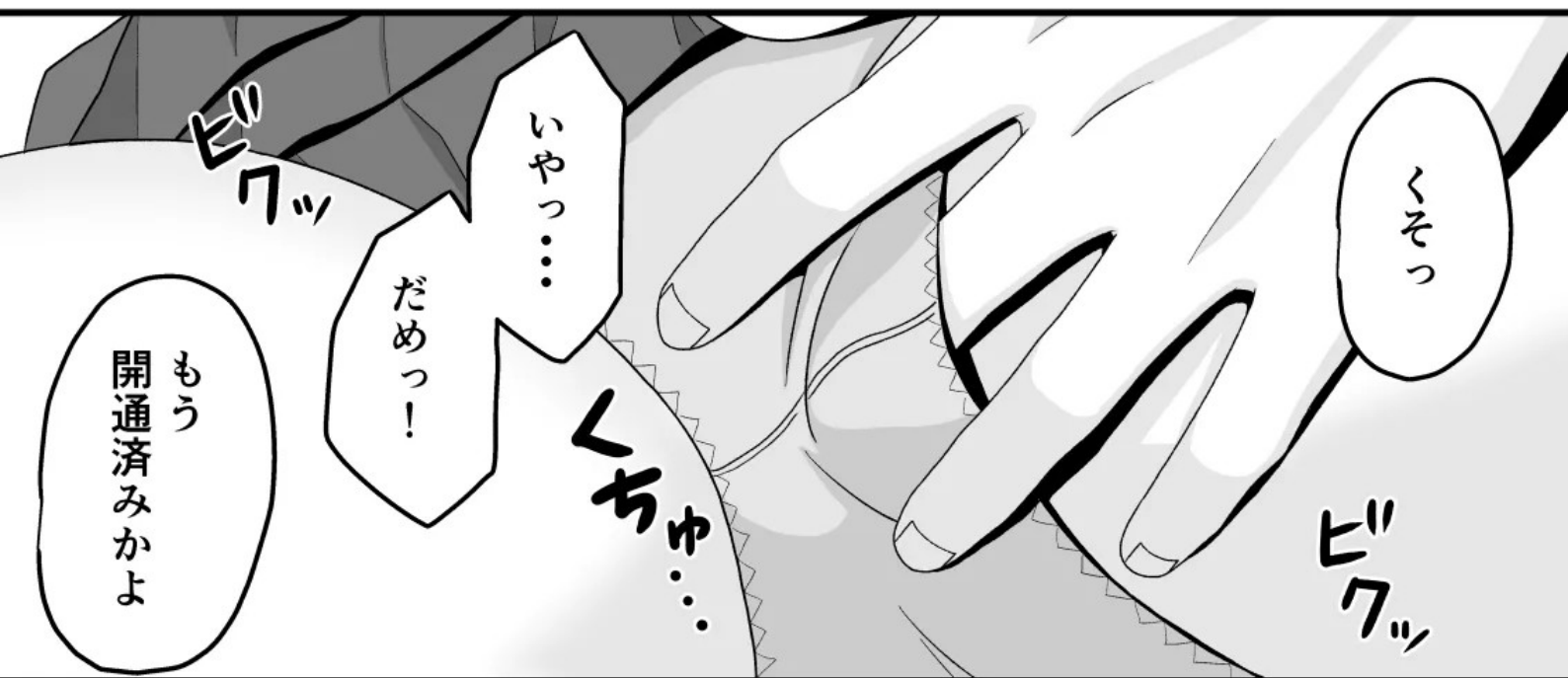
んんんーっ！

んんーっ！

どうしてこんな事になっちゃったんだろ









私がバカだった

遠慮せずに  
そこ座って

…うん

変わってないだろ？  
俺の部屋：

加奈と遊んでた  
頃のままだよ

なんの警戒もせずに  
つかさくんの家に  
上がり込むなんて…

よくうちに泊まりに  
きてたもんなあ

一緒にお風呂にも  
入ってたし…

最後に一緒に  
ベッドで寝たのって  
いつだったけ？

あ…あの…  
つかさくん

私、お話があって…

あの男のこと？

…うん



つかさくんがどういう  
つもりで付き合ってる  
なんて言ったのか  
わからないんだけど

私、あの人と真剣に  
お付き合いをしてて

もし昔の私の言動で  
勘違いさせちゃった  
のなら

謝らなきゃと思って  
今日ここに來たの

そんなの  
ダメだよ

え？

俺たち結婚しようねって  
誓い合ったじゃないか

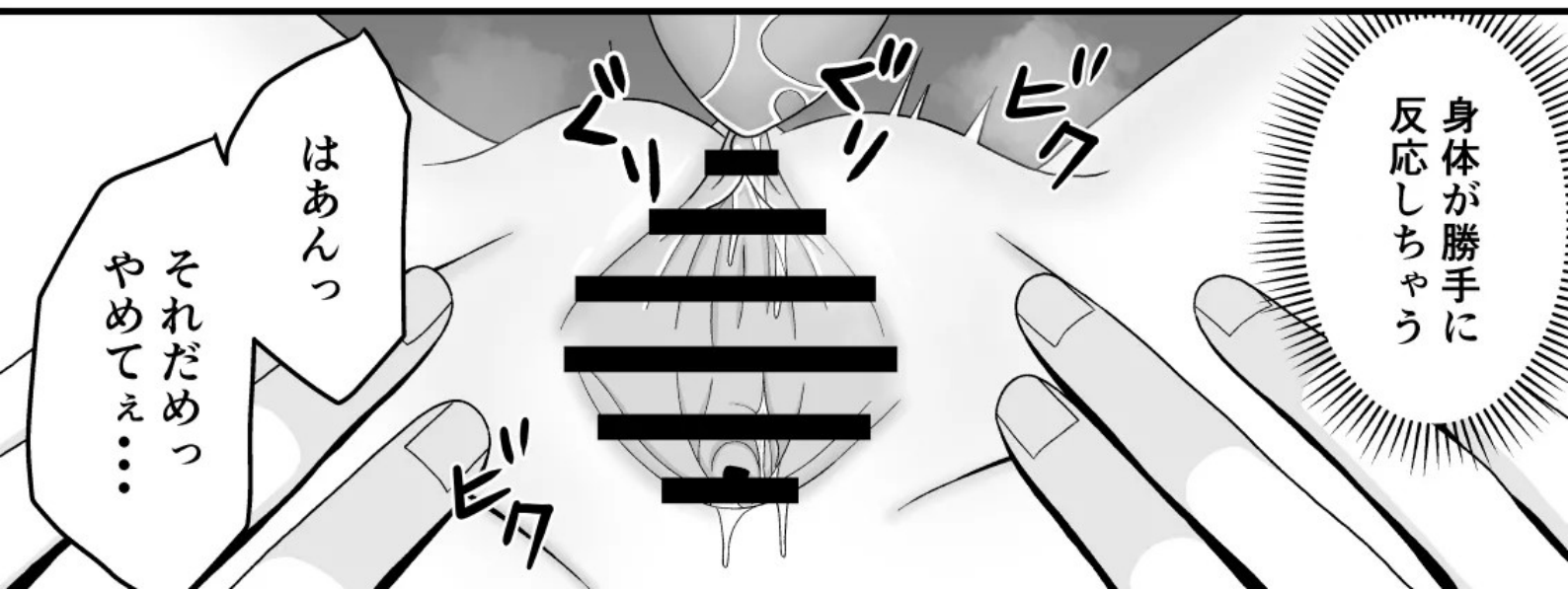
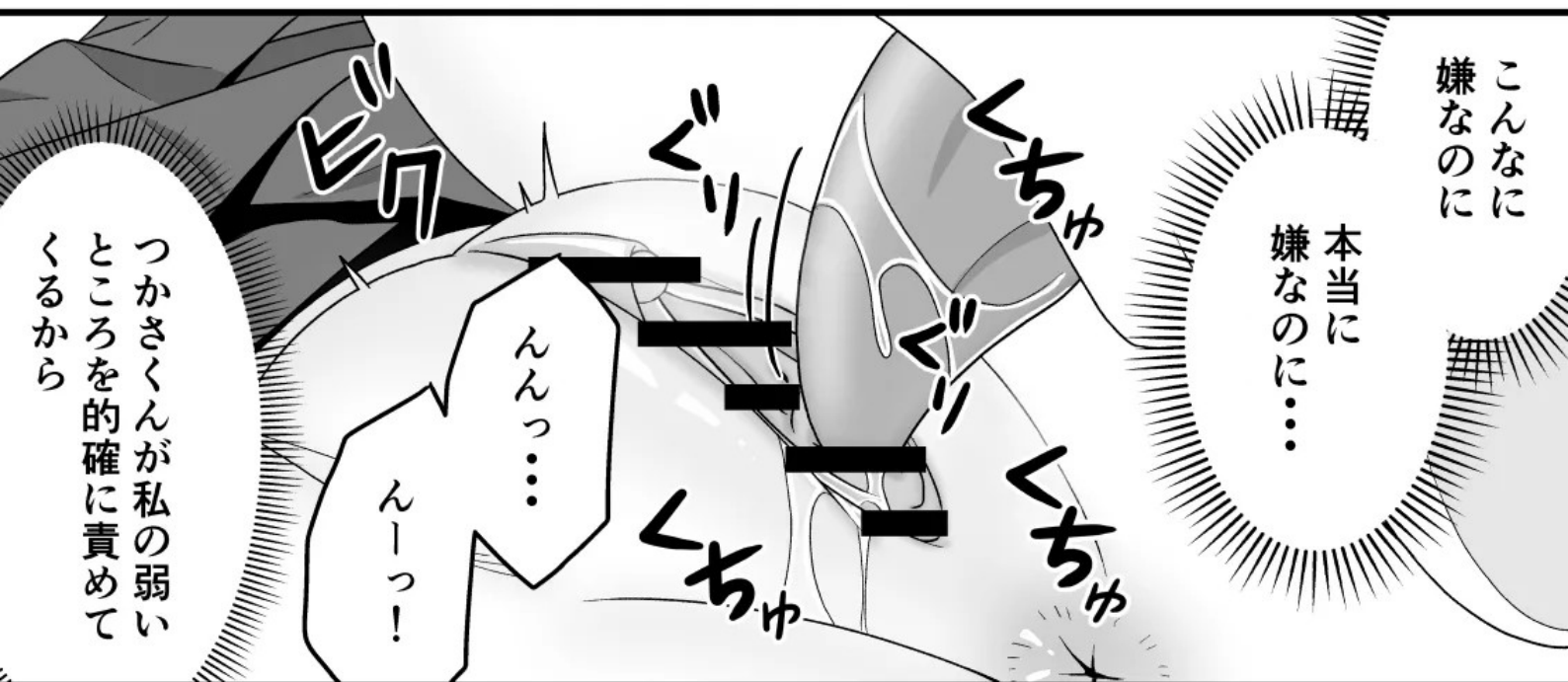
俺のことが好きって  
言ってくれていたのに

ちょっと会わない  
間に……

悪い虫がつい  
ちゃったんだね

なっ

俺が忘れさせて  
あげるよ

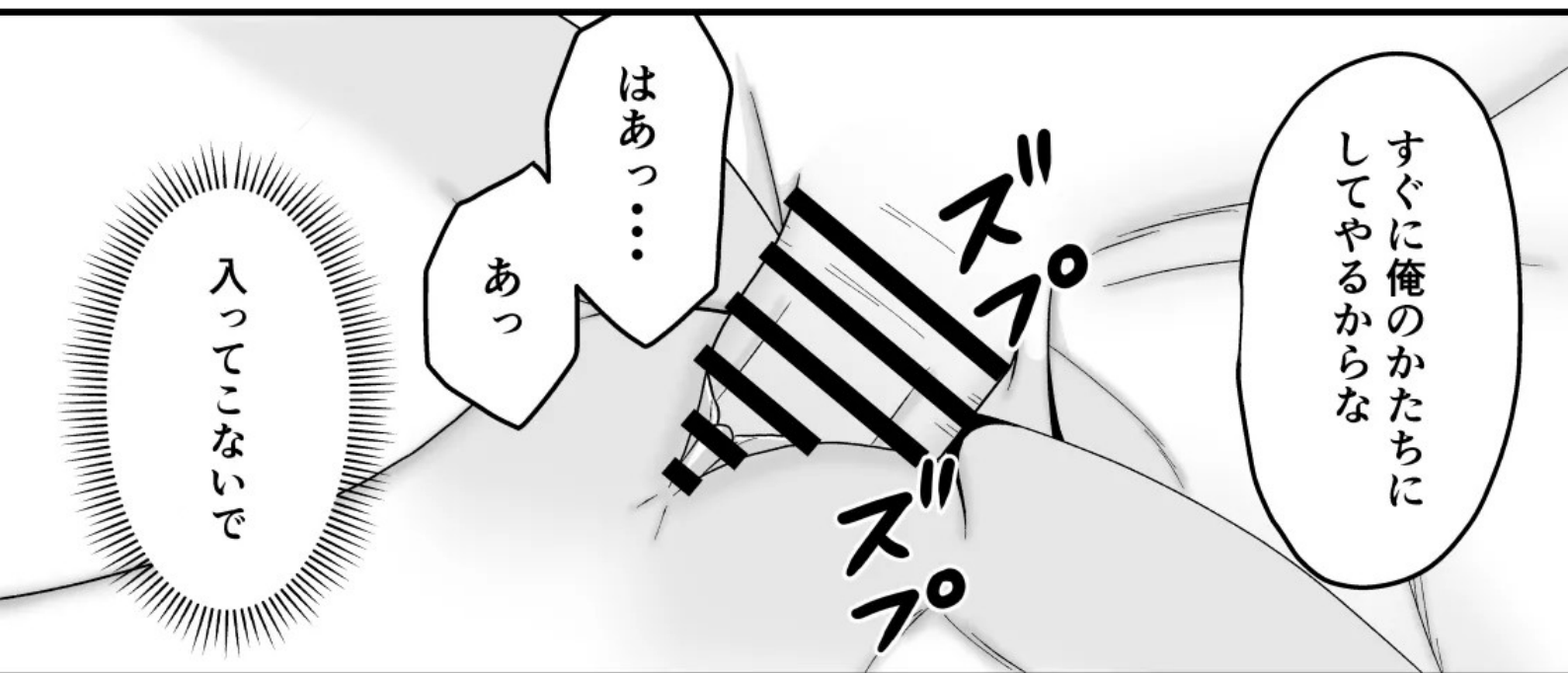
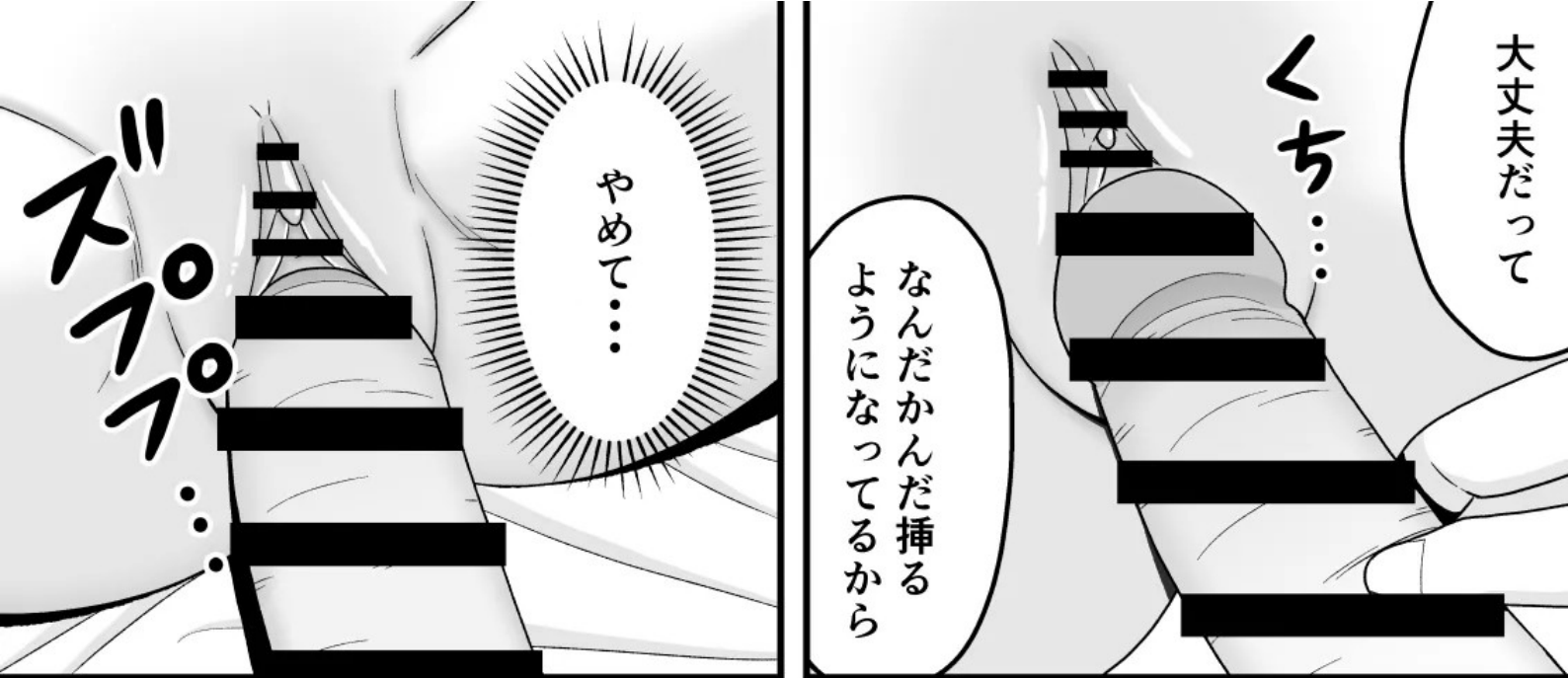


あーもう  
我慢できねえわ



加奈…  
挿れるよ？

そんな大きいの  
入らないよ…



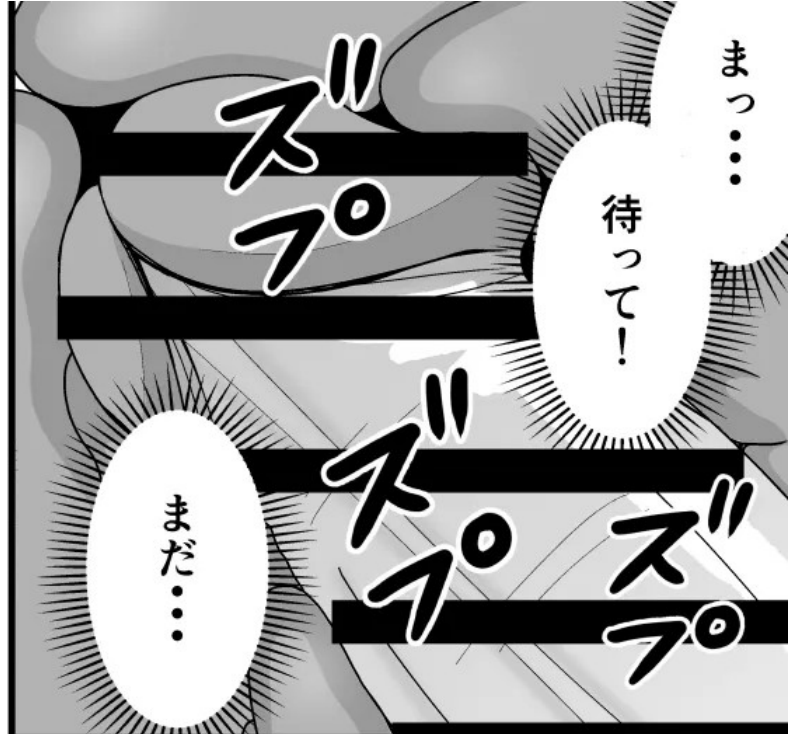




かつ…

はっ…

まだ  
入ってくる…



まっ…

待って！

ズ  
ゾ

ズ  
ゾ

まだ…



おー  
入った入った

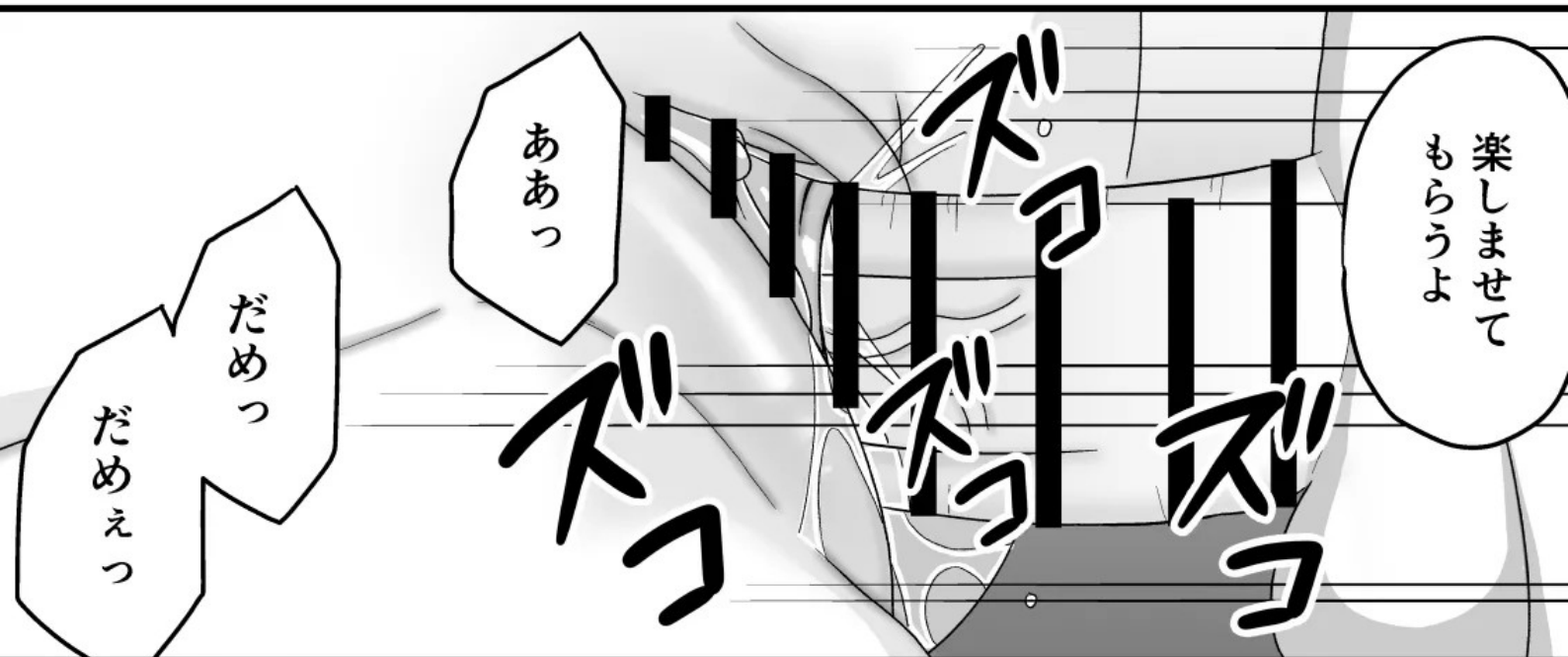
ダメっ…  
こんなの

壊れちゃう！

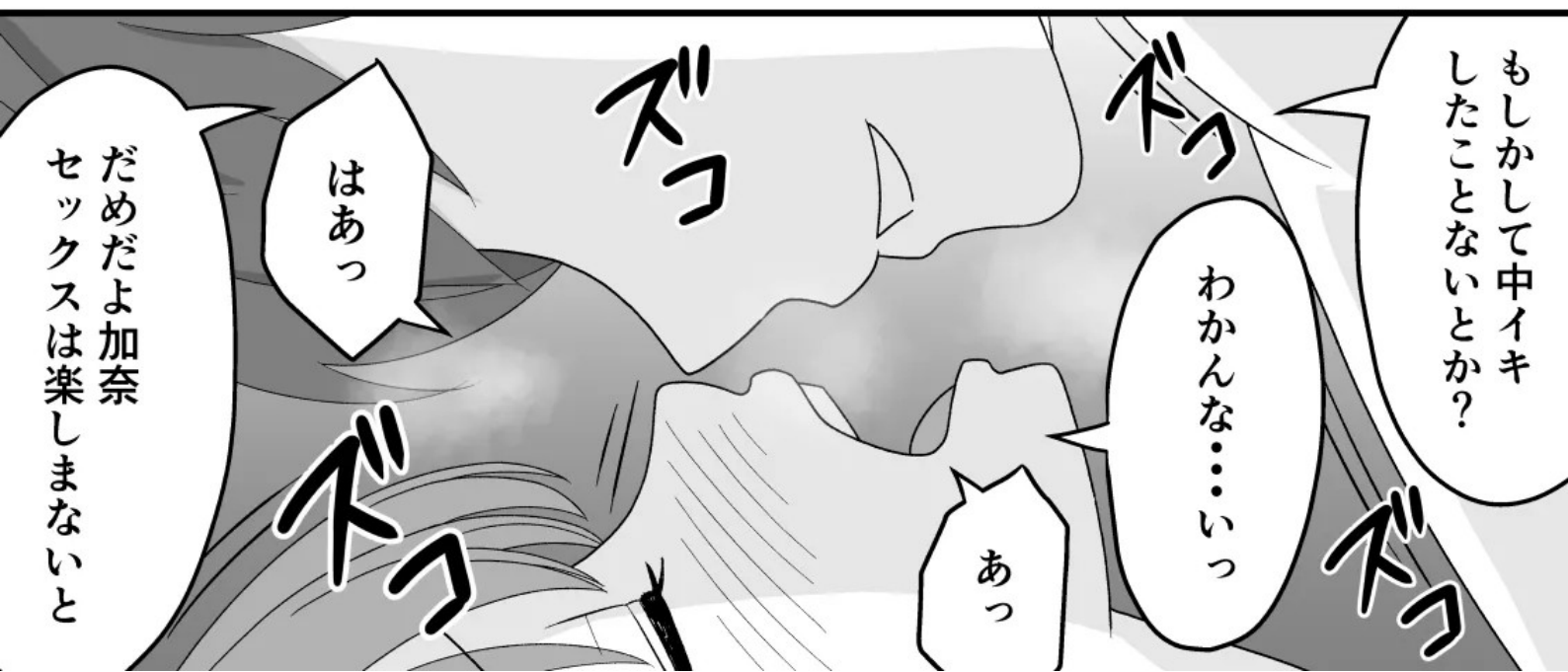
な？

入るもんだろ？













だめええっ！

なにこれ…

快感が電気のように  
身体を走る…

こんなセックス…

知らないっ！

ッ

はーっ

はーっ

ッ

ッ



ちゃんとイケたね  
加奈…

んっ…

ビクッ

ビクッ

くっ…

んんんっ…

気持ちよかった  
でしょ？

加奈の身体  
感度いいんだから

ビクッ

ビクッ

もっと楽しまないと  
もったいないよ

下手くそなんだね  
あの彼氏くん

頭がボーっとして  
何も考えられない

はーっ

はーっ

なんなの  
この感覚…

でも俺とのセックスは  
こんなもんじゃないよ

加奈のこと

一晚かけてじっくり  
開発してあげるから

自分だけイッて  
終わりになんて  
なるわけないでしょ

知ってる？  
加奈……

つかさくん……

こんなこと  
もうやめて

イッたばっかりの  
まんこってすごく  
敏感なんだぜ

これ以上は……

本当に……  
ダメ

助けて……  
音喜多くん



おーい新人

それ終わったら  
次こっちなー



お前が紹介した新人  
若いのによう働くな

ああ

彼女のために  
必死なんすよ



はいっ



彼女への誕生日プレゼント  
は自分で稼いだお金で  
買いたいらしいっすよ

へえ、金持ちの坊っちゃんの  
わりにはちゃんとしてんな



知ってます？  
あいつの親

あの音喜多グループの  
会長ですよ？

ええ？

だったらお前  
こんなところでバイト  
なんかしなくても  
金あり余ってんだろ



あっ

ズッ  
コ

ズッ  
コ

はあんっ！

つかさくん  
だめっ...

ズッ  
コ

ズッ  
コ

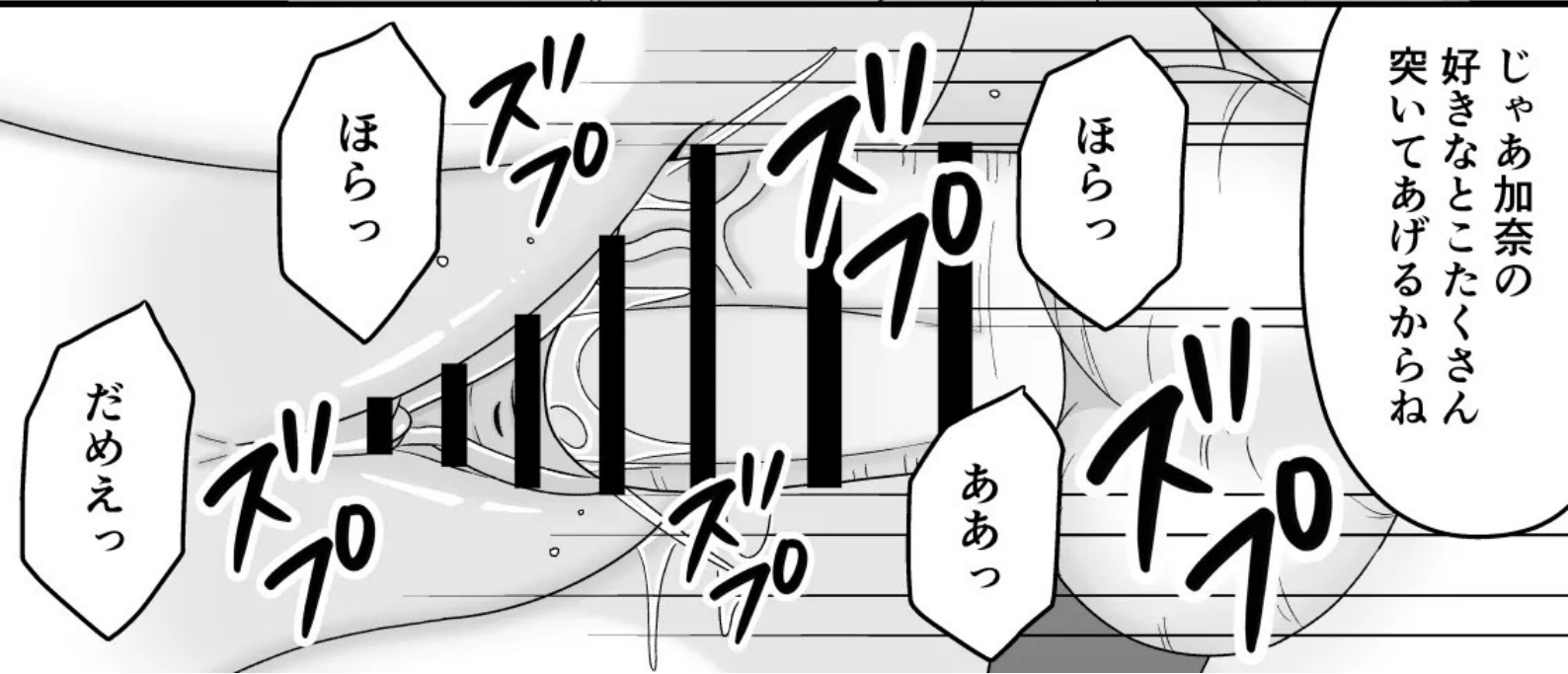
ズッ  
コ

また...

またきちやう！

ズッ  
コ

あんっ



ほらっ

ズッ  
コ

ズッ  
コ

ほらっ

じゃあ加奈の  
好きなどこたくさん  
突いてあげるからね

だめえっ

ズッ  
コ

ズッ  
コ

ああっ

ズッ  
コ





はあっ

はは...

スムーズにいける  
ようになってきたね

ビクッ

でも...

お楽しみは  
これからだから

んんっ...

ああっ!

んんっ...

クチ

そろそろ俺も  
イカせてもらうよ

ビクッ  
ビクッ  
ビクッ

それにしても  
敏感な身体だね

あんっ

感度が  
良すぎて…

あっ

開発のし甲斐が  
あるよ

はあんっ

それだめえ！

そろそろ俺も  
イクからな！

お願い！

外に…

外に出して！

あっ

いまさらなに  
言ってるんだよ！

ああっ





どうして...

どうしてこんなこと  
するの？

はーい



やっぱり加奈の中  
最高だわ

俺達こっちの相性も  
すごく良いよな

はーい



んっ...

れろ

れろ

んっ



そんなの嘘...

加奈のことが本気  
だからに決まってるだろ



音喜多くん  
ごめんなさい

私...

あなたのこと  
裏切ってる



今日だけで何回  
イカされたんだろう

はあんっ

あっ

もうわけが  
わからなくなる

んんっ

あんっ

定期的に快感が  
押し寄せてきて…

なにも考えられなく  
なってくる

あっ

ああっ

こんなに無理やり  
なのに…

ダメだって頭では  
わかってるのに…

すん

あつ

あつ

すん

身体が反応  
しちゃう！

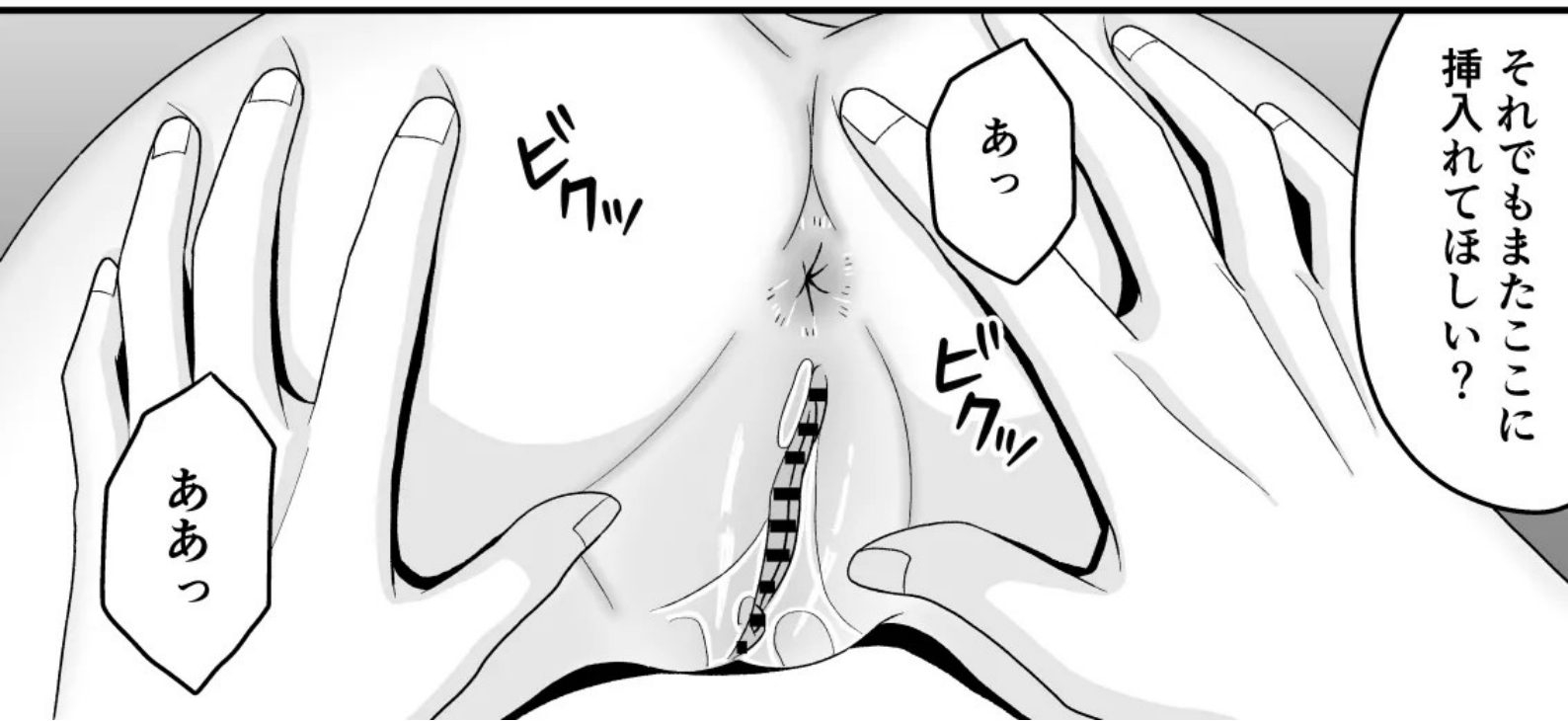


気持ち…

いい…

はあつ

あつ



またここに  
挿入れてほしかったら

しっかりおねだりして  
くれないとダメだよ

はーっ

はーっ

...

つかさくんの  
おちんちんを...

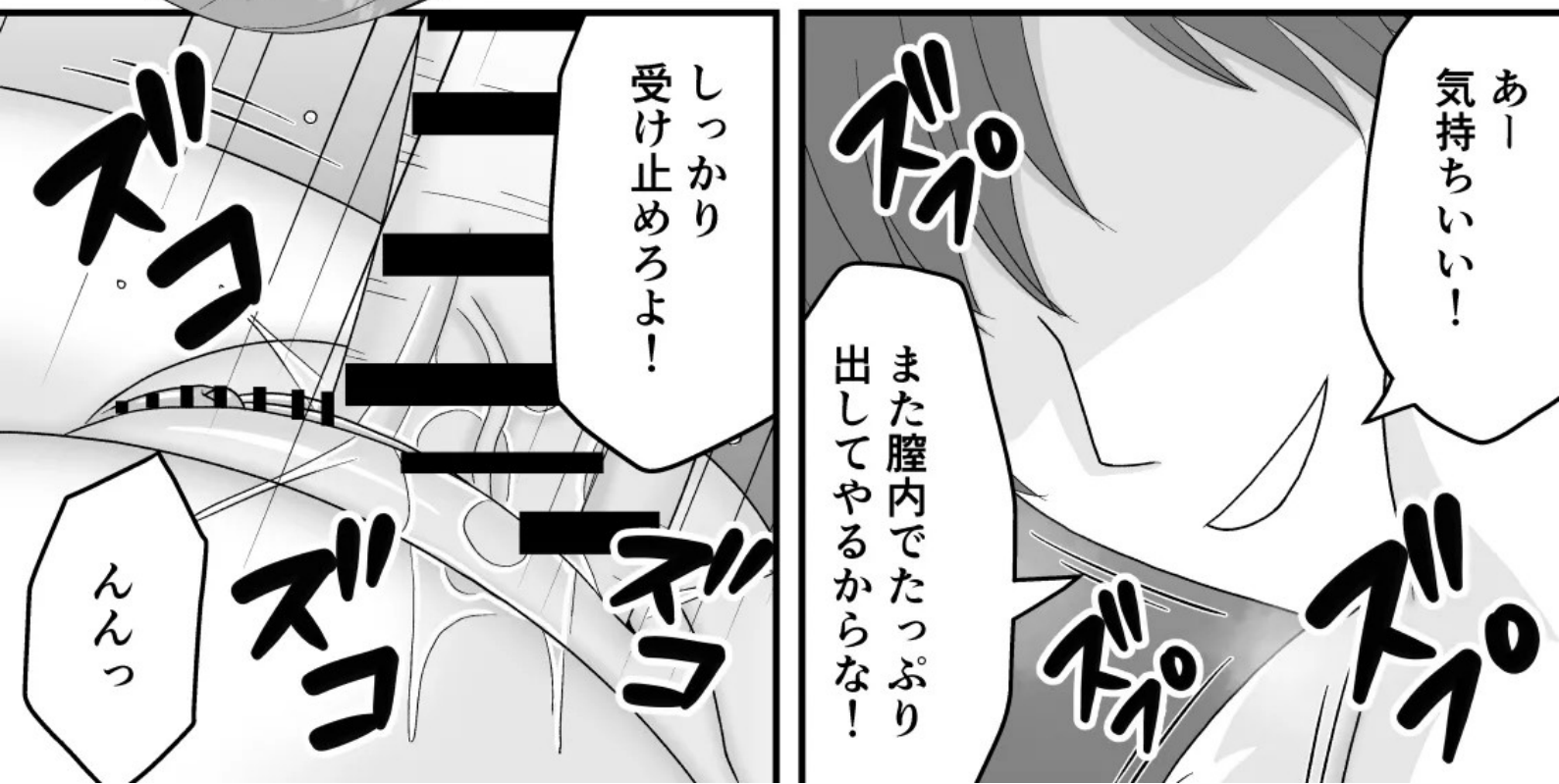
ここに挿入れて  
ください...

はーっ

はーっ

お願いします...







はーい

だめっ

あっ

はーい

またっ…

またイっちゃう！

ああっ



あんな奴のことなんか  
忘れて俺に乗り換えろよ

俺たちがどれだけ相性が  
良いのか解っただろ？

俺が加奈のこと幸せに  
してやるから



すぐにとは  
言わないからさ

考えといてよ

はーい

どっちといたほうが  
幸せになれるのか

ビクッ

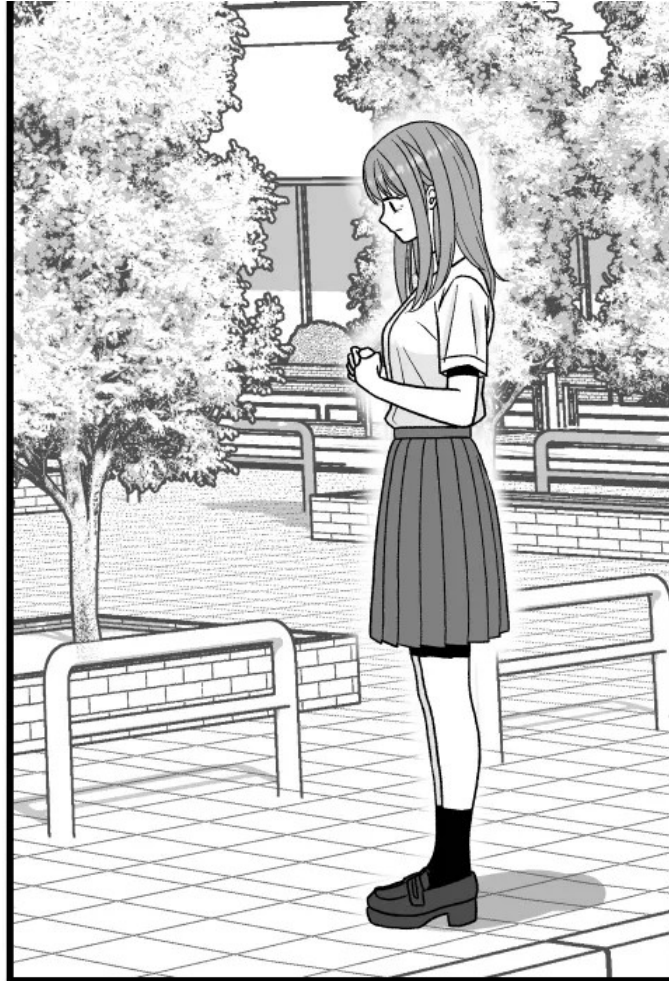
ビクッ

ビクッ

まあ

身体のほうはもう  
わかってると  
思うけどさ





音喜多くん

加奈



この前  
大丈夫だった？

あのあと連絡  
つかなかったから  
心配したよ

ご...  
ごめんなさい

体調が悪く  
なっちゃって

そうだ

俺、加奈に渡したい  
ものがあるんだよ

コレ…

誕生日の日は海外に  
いて会えないからさ

ちょっと早いけど  
プレゼント

気に入ってもらえると  
いいんだけど…

加奈？

ちなみにソレ

ちゃんと自分で稼いだ  
お金で買ったから

だから最近  
忙しそうに  
してたんだね

うん

私はバカだ

こんな人を  
裏切って…

加奈？

なにかあったの？

つかさくんとは  
もう会わない



それでもいつか

罰<sup>バチ</sup>が当たって私は  
音喜多くんに  
捨てられるだろう

ううん

音喜多くんの  
気持ち  
が嬉しくて…

だからそれまで

それまでで  
いいから…



神様

もう少しだけ  
この人の隣に  
いさせて下さい

# あとがき

本書をお手に取っていただき、誠にありがとうございます。

今作は「快樂落ち」をテーマに、ヒロインが快樂に溺れるまでをできるだけ丁寧に描くということを意識して描いてみましたが、いかがだったでしょうか。

まだまだ未熟者ですので、物語や展開に関する感想をユーザーレビューしていただけるとたいへん嬉しいです。

いただいたレビューは真摯に受け止め、今後の作品に反映させていきたいと思っております。

---

## 快樂墮ちー寝取られた隠れ美人

---

発行日 : 2026年2月27日  
発行者 : くろねこ  
ピクシブ : <https://www.pixiv.net/users/115792542>  
ファンティア : <https://fantia.jp/fanclubs/536256>

- 
- この作品はフィクションです。実在の人物・作品・団体・出来事などには関係ありません。
  - この本は個人が非公式に発行したものです。そのため、公式設定に準拠していません。
  - 18歳未満の閲覧は禁止です。本書の転載、編集、トレース、転売、使用を禁止します。

●This is a work of fiction. Any resemblance to actual persons, living or dead, works, organizations, events, or locales is entirely coincidental.

●This work is an unofficial publication by a private individual.

It does not represent any official point of view.

●ADULTS ONLY 18+. DO NOT REPOST, EDIT, TRACE, RESELL OR USE MY WORKS.









